



令和3年度

学校だより

11月号

～ひとがすき まちがすき いわさきの子～

横浜市立岩崎小学校

電話 331-5123

FAX 331-5343

青空の下

副校長 佐々木 唯吉

10月23日(土)、子どもたちが楽しみにしていた「岩崎スポーツフェスティバル」を開催することができました。当日は雲一つ無い晴天に恵まれ、これ以上ないほどの気持ちのよいコンディションで行うことができました。

今年のスローガンは、「にこにこチャレンジ 仲間とつながれ 岩崎小2021」。新型コロナウイルス対策で多くの行事が縮小される中でも、何とかスポーツフェスティバルを行いたいという思いは子どもたちのみならず、学校に関わる全ての人々に共通していたと思います。スローガンにはその思いが凝縮されていたように感じます。そうした思いに応えるべく学校では長い時間をかけて、安全な実施方法の検討を重ねて参りました。学校規模や校庭の広さなど、各学校で条件は様々です。

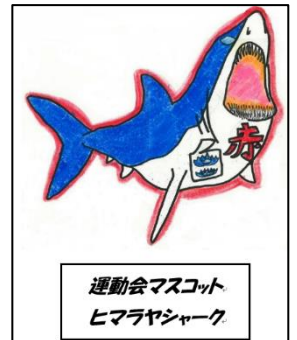
「この条件なら絶対に安全」という明確な線引きはありませんが、競技の実施方法や内容を精選し、健康や安全に対する子どもたちの意欲を高めること、主体性を養いながら規律、公正、協力、責任等の態度を養うことといった行事のねらいの本質は達成できたのではないかと思います。

その一方、参観をご家庭で一人に限定させていただいたことは、密集状態を避ける対策ではあったのですが、保護者の皆様にはご不便をかけ、ご辛抱いただかなくてはならないことでした。本当に申し訳なく思っています。おかげさまで、当日は低・中・高学年とも受付がスムーズに進み、入れ替えも短時間で行うことができました。子どもたちが競技に全力で集中でき、教職員がしっかり運営できたのは、保護者の方々の温かいご協力の賜物です。心から感謝いたします。

そしてPTA会長の田端 邦彦様はじめ、役員の皆様には、活動内容の検討に始まり、係の分担と調整、サポーターさんへの活動内容の説明等、長期にわたり準備と運営を支えていただきました。運動会サポーターを引き受けてくださった方々にも、当日の保護者受付、会場整理、学校周辺のパトロールとご活躍いただきました。皆様のご尽力に厚く御礼申し上げます。

閉会式での代表児童の「今日一番よかったことは、1から6年生が一度に集まり、お互いを応援し合えたことです。小学校最後の楽しいスポーツフェスティバルになりました。」という言葉が印象に残っています。規模が縮小された中でも、全校で行えたことによって達成感や満足感をしっかりとつとめてきたようでした。終了後も子どもたちの顔は喜びにあふれていました。そして全力を尽くして走り、競技する一人ひとりの姿は本当に輝いていました。子どもたちにとって、今年のスポーツフェスティバルが楽しい思い出として心に残るものであって欲しいと願っています。

11月は、6年生の修学旅行や4・5年生の宿泊体験学習、読書週間、保土ヶ谷公園への全校遠足なども予定されています。今後も子どもたちの安全を守りつつ、成長の糧となり得る学びの保障を最大限確保していきたいと考えています。引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



運動会マスコット
ヒマラヤシャーク